

コミーが 航空機用手荷物入れミラーを新設計

重量は同じで面積は約3倍に!! エアバス A320に初採用!

コミー株式会社（埼玉県川口市 代表取締役 小宮山栄 TEL048-250-5311）の新開発した航空機用ミラー『FFミラーエア』がエアバス社A320の新型手荷物入れに初採用された。

ダイジェスト版（ご参考）

コミーは、フラットなのに視野が広い世界初の不思議なミラー「FFミラー」を1997年以来、航空機用手荷物入れミラーとして30万枚出荷しているが、今回採用されたミラーは、従来品に比べ、面積は約3倍になったものの重量はほぼ同じである。（特許申請中）

コミーは、利用者にとって理想となる手荷物入れミラーを追及しつつ、エアバス社が求める軽量化の実現に取り組んできた。結果、曲面形状にも設置できるほどの薄さのミラーの開発に成功し、利用者、メーカーの両者に受け入れられる形となった。

FFミラーは、航空機では世界の2大航空機メーカーであるエアバス社、ボーイング社の新型機には標準装備されることが多くなり、今では世界のエアライン100社の航空機に設置されている。

今後、コミーは年間約500機製造されているA320型機への全機採用に向けて交渉していく。



とは… Fantastic Flat Mirror (ファンタスティック・フラット・ミラー)の略。コミー株式会社が開発した世界初のフラットなのに視野が広いミラー。

駐車場用の他に、ATMや駅券売機の後方確認用、通路の衝突防止用などに広く使われている。